

宮代町郷土資料館だより



第 42 号

特別展「宮代の信仰～日々の幸せを願って～」

郷土資料館では、10月29日(日)から12月25日(日)まで、特別展「宮代の信仰 ～日々の幸せを願って～」が開催されています。

これは、かつて村や家の安全、豊作、疫病退散、健康や暮しの平安を願って行われて来た「講」や「札所めぐり」などの信仰の様子を、町内に残されてきた江戸時代を中心する古文書や新井家、加藤家から発見された古い御札などの資料をもとに展示しています。

展示は、西国、坂東、秩父札所等をめぐった「社寺をめぐる」、講という組織をつくり社寺を参詣した「村人たちの社寺参詣」、東北地方などの社寺への参詣「各地への社寺参詣」の3つのコーナーからなっています。それぞれの展示内容について紹介しましょう。

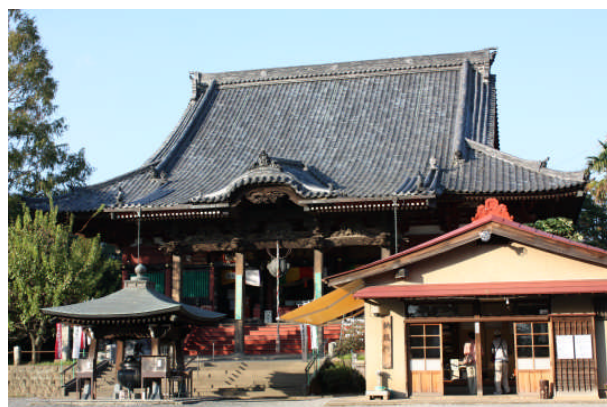
社寺をめぐる

旧家の古文書の中に「道中記」等と記された旅の記録が残されています。それを紐解くと、西国三十三所を始めとして、熊野三山、京都、奈良さらに四国の金刀比羅神社まで足を伸ばし、岐路は日本海側から、琵琶湖周辺を廻り、中山道を帰ったという参詣のための「大旅行」の記録が残されています。



熊野本宮牛玉祓札(牛玉宝印)

一方、関東圏内でも、特定の寺院を巡る「札所めぐり」と呼ばれる巡拝が古くから行われていました。坂東札所三十三所や秩父札所三十四所観音霊場めぐりが広く知られています。



坂東12番札所 慈恩寺(さいたま市岩槻区)



秩父 34 番札所 水潜寺(皆野町)

村人たちの社寺参詣

村人たちは、講という集団を組織して、毎月お金を積み立て社寺に参詣しました。代表が参詣する大山や榛名などの代参講と、全員が参加する伊勢などの総参講がありました。

町内には、かつて大山、榛名のほかに伊勢、富士、御嶽、成田、三峰、板倉、第六天、秋葉大杉、馬頭観音などの講があり、江戸時代から続けられていました。それぞれ講の目的は異なりますが、農作物の豊穰や火防、盗難除け、疫病除けなどを願って行われました。

また、大山、榛名に代表されるように、御札は講員に配られるとともに、流行病がムラに入ってくるないようにムラの境に「辻札」としても立てられました。



大山阿夫利神社(神奈川県)



辻札



伊勢講記念写真(大正時代)

各地の社寺への参詣

東北地方では、山形県の月山、湯殿山、羽黒山のいわゆる出羽三山、信州、長野県では善光寺、戸隠神社、中部地方、愛知県では、豊川稲荷、近くでは神奈川県江島神社などが代表的な社寺として挙げられます。

講での参詣の社寺とあわせると、かなり広範囲にわたる社寺との関係が伺えます。



出羽三山神社(三神合祭殿)



善光寺本堂 絵葉書

資料館 活用術 巻1 イベントに利用する (^-^)

「子ども会のイベントで何かいい企画はないかしら。」とか、「仲の良い仲間とウォーキングでも始めようかと思うんだけど、せっかくなら最初だけでも誰かに説明してもらえるといいわねえ。」あなたの心の声に、こんなものはありませんか。誰かに相談しようにも、どこに相談すればいいのかわからないものですね。

早耳のあの人はもう利用したらしい (^-^)/

実は、宮代町にはそんなときに参考になりそうな制度があるのです。(パチパチ・・・拍手。)それは、生涯学習よろず出前講座「まちしるベエ」です。

平成11年(1999年)4月、「まちづくりの?が頭に浮かんだら」のキャッチコピーのもとに始められた、生涯学習よろず出前講座「まちしるベエ」。本来は宮代町役場で取り扱っているあれこれについて、制度の説明や政策の解説、あるいはごみの分別方法などの素朴な疑問の解決や、役場ならではの専門家(保健師、保育士など)によるアドバイスなどのメニューがあり、役場の担当ごとに皆様のもとを訪ねて行って(出前)、いろいろとお話をさせていただく(講座、という目的で始められたものです。

この「まちしるベエ」の数あるメニューの中に、郷土資料館でも3つのメニューを用意しております。

一つ目は「みやしろ歴史教室」。この講座は宮代町の歴史をわかりやすく紹介するものです。近年では、自治会のイベントで、身近な神社や史跡などの紹介や解説を希望された例がありました。「私たちの地区にあるあの神社って、どんな歴史が秘められているのかしら」なんて疑問に思ったときにはお勧めの講座です。

二つ目は「みやしろ歴史体験学習」です。この講座では、夏休みに開催している小中学生向けの体験講座「夏休みとおき体験・郷土資料館へ行こう!」のメニューを中心に、体験講座を希望される方のための講座としてご用意しています。近年の例

では、ある地区の子供会でのイベントとして、紙すき体験や組みひも風ストラップづくりなどをおこないました。小中学生にこだわらず、大人の方でも楽しめる内容のものがたくさんありますので、体験学習を希望される場合には、是非。

三つ目は「みやしろ歴史散歩」。町では健康づくりのため、町内のウォーキングコースをいくつか紹介していますが、そんなコースの中や普段の散歩コースを楽しむ中で、もっと見るものがあったり、歴史を知っていたりしたら楽しいのにとおもうことはありませんか。そんなときに参考になるのがこの講座。お勧めのコースを歩きながら、資料館の学芸員による歴史的な視点からの解説をお聞きいただけます。百聞は一見に如かず、そんな感じのする講座です。



「歴史ウォーク」の様子

いずれの講座も、基本的には無料です。(体験学習は材料費が必要です。)申込に必要な条件はいくつかあります。例えば個人では申し込めず、5人以上のグループであることとか、「明日お願いしたい・・・」はさすがに無理(´_`)・・・ですが、できる限り皆さまのご希望に沿うように打ち合わせさせていただきます。

郷土資料館、お堅い話ばかりではありません。皆さまからのお声かけをお待ちしております。

東部地区文化財担当者会「巡回展 わがまちの宝物2」

宮代町郷土資料館では、平成23年1月7日から2月27日にかけて、東部地区文化財担当者会「巡回展 わがまちの宝物2」が開催されます。

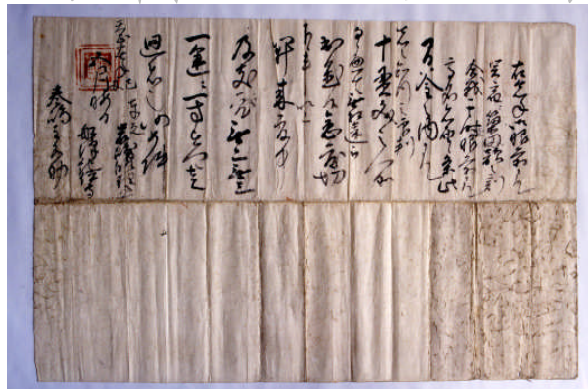
東部地区文化財担当者会とは、南埼玉郡市と北葛飾郡市により構成されていた埼玉地区文化財担当者会と北埼玉郡市により構成されていた北埼玉地区文化財担当者会が、平成22年5月に合併したことを記念して、開催されています。内容は、各市町の指定文化財を一堂に集め、展示しています。

宮代町郷土資料館の展示では、宮代町から発見された江戸時代中期の岩槻城絵図や逆井遺跡出土細石刃核、鎌倉時代初期の地蔵院阿弥陀如来像等を、中世の古文書では、一色氏と推定される朱印状（巻島家文書、幸手市）が展示される予定です。県指定文化財では、黒浜貝塚出土縄文土器（蓮田市）、須釜遺跡出土弥生土器（春日部市）、本郷貝塚出土縄文土器（松伏町）や行田市出土の埴輪等が展示されます。

東部地区の貴重な指定文化財が一堂に展示されます。是非ご覧ください。

資料館日誌抄

- 2月2日 道仏遺跡発掘調査（7月15日まで）
- 4月23日 企画展「山崎山遺跡」（7月10日まで）
- 6月1日 国納丸屋遺跡試掘調査
- 6月3日 東小学校4年生資料館見学（50名）
- 6月12日 山崎子供会体験学習職員派遣
- 6月16・17日 須賀中学校職場体験学習（2名）
- 6月22日 第1回宮代町文化財保護委員会
- 6月29日 道仏遺跡試掘調査
- 7月7～9日 百間中学校チャレンジ3days（3名）
- 7月7・8日 杉戸中学校職場体験学習（2名）
- 7月8日 宿源太山遺跡試掘調査
- 7月16日 企画展「女たちの手仕事」（10月23日まで）
- 8月2日 春日部市学芸員実習見学（6名）
- 8月5日 須賀遺跡、西光院遺跡試掘調査
- 8月9～11日 教員20年次研修（2名）
- 8月9・10日 教員5年次研修（3名）
- 8月10日 中北遺跡試掘調査
- 8月11～26日 学芸員実習（2名）
- 8月17日 蓮田市学芸員実習生見学（2名）
- 9月21日 久喜市歴史研究会見学（15名）、山崎遺跡試掘調査
- 10月6・14・19日 春日部市文化財めぐり見学（66名）
- 10月29日 特別展「宮代の信仰」（12月25日まで）



一色氏朱印状（天正17年 巻島家文書）



岩槻城絵図（江戸時代中期 関根家文書）

- 11月2日 東遺跡試掘調査
- 11月2・9日 六花見学（50名）
- 11月5日 宮代台自治会文化祭講演会職員派遣
- 11月6日 春日部高校OB会白岡支部見学（8名）
- 11月8日 宮代町社会科研究会見学（8名）
- 11月10日 百間小学校4年生総合学習（71名）
- 11月12日 北埼玉地区教員団体見学（10名）
- 11月16日 笠原小学校4年生総合学習（61名）
- 11月17日 百間小学校6年生資料館ボランティア活動（75名）
- 11月19日 歴史ウォーク 須賀・蓮谷をめぐる（14名）
- 11月20日 第2回宮代町文化財保護委員会
- 11月23日 姫宮北団地自治会ウォーク説明員職員派遣
- 11月27日 特別展関連講座「宮代の信仰」
- 11月30日 宮代特別支援学校見学（4名）

宮代町郷土資料館だより えんがわ 42号

発行日 平成23年11月30日

発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地

電話番号 0480-34-8882

H P <http://www.town.miyashiro.saitama.jp>